

表 明 榮 ゼミ 4606 研究室

【メールアドレス】 pior@meikai.ac.jp

・ゼミテーマ： 不動産学の総合格闘技を学ぼう。

競売は不動産分野の総合格闘技だと言える。本ゼミでは、このような総合格闘技を疑似体験させることで、不動産の知識を富に換える方法を身に付かせることを目標とする。

・ゼミのモットー： 不動産の付加価値を高め、社会を豊かにする。

そのご褒美として自分の人生も豊かなものとする。

裁判所で行う競売は、裁判所によって強制的に売却されることで、売買価格は一般市場価格より格段に安いという点で、投資対象としても魅力が高い。この意味で、競売物件は投資分析を学ぶ資料としてもってこいの資料でもある。

なお、本ゼミでは各学生が関心ある物件について自分の入札価格を提示し、改札後の落札価格との比較・分析の検証という疑似体験を行うことで不動産に対する実践的知識を身に付かせる。

競売物件の適正入札価格の判断には、法律、経済、経営、都市計画、建築などの分野を網羅した総合的な検討が必要である。また、裁判所による強制売却なので一般市場ではあまり出回らない特殊な物件を含む幅広い物件について勉強する機会がある。その上で、最後の占有解除時には生身の人間とぶつかり合いながら退去交渉を進めていかなければならない点で、競売は、正に不動産分野の総合格闘技と言える。

本ゼミでは、このような難関不動産に関する調査・分析をゼミ形式で一緒に検討・議論することで、不動産学部学生として知識や素養を高め、ゼミ参加者の将来を豊かなものとすることを目標とする。

●本ゼミにおいて求める学生像：① 自由知性は、経済的自立から生まれる。 ：② 富は3.5次元にあり。

上記の①に同感し、②の意味を知りたい学生は、本ゼミにきてください。

●ゼミ生（先輩）からの一言：

①1回1回の授業がまるで映画を見ているようで面白い。しかも有意義！

②今までの授業では習わないリアルな不動産売買について知ることができます！

③競売サイトで擬似的に実践するのが楽しいです。

④楽しく不動産投資を学ぶことができ、将来の就職に役立つだけでなく、投資マインドも変わる。